

## RFL 関西実行委員会 2023 年 1 月 定例会 議事録【サマリ】

日 時：2023 年 1 月 15 日（日）13：20～17:00  
場 所：芦屋市青少年センター 音楽室  
出席者：山田、時森（日本対がん協会）以上 zoom 参加、  
明路、城村、金山、熊谷、マンタニ、須天  
進 行：須天 ・記 録：須天

### 1. 進捗・経過・確認

#### (1) 前回定例会の内容確認

#### (2) 芦屋市についての確認事項

- ・会場の仮押さえについて、ここ数年の施設ごとの使用実績（場所、時間）をもとに川西運動場、青少年センター、体育館についての打診があった。
- ・一部施設の早朝、夜間について仮押さえの打診がなかったが、すべての会場について、使用可能性のある時間帯全てを仮押さえすることとした。

#### (3) 対がん協会からの確認事項

- ・報告書の提出が完了したこと、寄付の入金があったことが協会からも確認され、協会の HP に記載された。
- ・2/26、9:30～15:30 を予定としてサミット・キックオフが ZOOM で開催される。現時点では内容は未定。
- ・城村は協会のニュープロジェクトメンバーとして参加、須天はナショナルスポンサーとして参加するため、実行委員会として他に 2 名の参加を求められた。
- ・参加希望者を ML で公募し、希望者を募る。2 名以上の場合は協議、2 名の場合はそのまま参加、2 名に満たない場合はあらためて個別に相談する。
- ・当日の様子はグループワークを除き、YouTube でも配信される。青少年センターの多目的室を予約し、会場で ZOOM を使用しての参加、YouTube での視聴ができるようにする。

### 2. 年間計画

#### (1) JCS 事務局登録メンバー（体制）

- ・2023 年度の JCS 事務局登録メンバーについて以下を基本とし、本日不参加のメンバーについては個別に意向を確認した上で決定する。

【実行委員長】明路

【副実行委員長】竹内、松浦、櫻井、西田、熊谷、須天

【事務局】（事務局長）城村、（サポート）金山、須天、他

【デジタル広報担当】須天、高岡、熊谷

【会計】（会計主任）高岡、（会計副主任）金山

【会計監査】大隅

【相談役】山田、着能

#### (2) 大まかな検討スケジュールと構成要素

- ・2月～3月にイベント内容、会場、時間の大きなフレームを検討する。それに応じて必要人員を把握する。
- ・コロナ前の開催状況を知らない方もいるため、コロナ前のレイアウトや時間軸をベースに検討する。
- ・2月定例会では写真や会場図、タイムテーブルを用意してイメージしやすくなる。
- ・4月以降に詳細や追加要素を検討する。
- ・5月もしくは6月にランイベントをするのであれば告知を実施。
- ・7月をめどに、コロナの状況をみて、開催方法を確定したい。

#### (3) JCS トレーニング日程

- ・4月2日（定例会開催日）に開催予定の“さくらまつり”にあわせて多くの参加者を集めて実施することを目指す。

### 3. 多くの方、地元の方への周知

#### (1) チラシ作成予定

- ・姫路市でのイベントに対がん協会時森さんが参加され、そのときに配布できるボランティア募集バージョンのチラシをデータ提供する。
- ・芦屋ファンランは開催が未定であるが、開催されるのであれば報告書ランバージョンを使用する。
- ・その他必要となる場合は、その使用目的にあわせて適宜作成する。

#### (2) 開催告知カード（名刺サイズ）、募金箱シール

- ・協力店舗においていただくカードを作成する。デザインは手に取りたくなるもの。HPのQRコードをつけて詳細が確認できるようにする。
- ・デザイン的にリンクする募金箱シールをあらためて作成する。募金の用途をわかりやすく表記する。
- ・最終的な仕上げのデザインを依頼するかどうかはあらためて検討するが、原案を広報チームで作成する。

#### (3) その他広報手段の活用について（HP、FB、Twitter、J-COMなど）

- ・広範囲の方、地元の方それぞれ対象を明確にしながら、各手段を活用して広報に力をいれる。
- ・主担当のほか多くの方が参加できるよう、2月以降継続的に活用方法の案を検討する。

### 4. その他

#### (1) 定例会進行について

- ・次回定例会意向、部分的に進行を須天以外が担当する方向で調整する。

#### (2) ルミナリエバッグについて

- ・お焚き上げ（宗教的な意味ではなくスタッフが書かれた想いを昇華させる）、古紙としての活用の2案を検討する。
- ・お焚き上げについては、可能な場所、費用などを確認する（妙見山、アジュール舞子付近など）
- ・古紙としての活用について、活用方法を具体的に調べ検討する。

#### (3) 後援依頼と予算案について

- ・名義後援の申請にあたり予算案の作成が必要。対がん協会との合意書締結のためにも必要。作成する。
- ・4月に統一地方選が予定されているが、その前に一度芦屋市関係各所に挨拶と根回しを行う。

#### (4) “さくらまつり”（4月2日開催予定）に関連した事項

- ・会場に近い場所で横断幕を掲示する。そのための道路専有許可を申請する。
- ・4月2日の前後で掲示板ジャックを実施し、それに合わせてSNSを活用して機運を盛り上げる。

#### (5) ヘアドネーションについて

- ・ジャーダックでの受付が個人に限定されたとのこと。今後実施するにあたり、レターパックを実行委員会で用意し、差出人を参加者に記入いただく方向で準備する。
- ・電子受領証が発行されることになるため、参加者に連絡先や必要事項をWEB上で入力いただく必要があり、アクセスできるQRコードなどを記載した書面を用意する。

#### (6) その他

- ・2月11日にリードあしやに登録している団体をあつめた会合がある。明路さんが参加する方向で調整。
- ・2月4日ワールドキャンサーデーに朝日新聞上のコラムで明路さんと明路さんの本の紹介が掲載される予定。
- ・2月19日に市立伊丹病院で、明路さんの若手医師向けの講演会が開催される。
- ・4月29日～5月1日に、阿倍野の近鉄アート館で星湖舎（金井代表）による闘病記フェスティバルが開催される。
- ・次回定例会は2月5日、芦屋市立青少年センターにて13時より開催

以上